

前回委員会のご意見

項目	主な意見	対応
1. 誘導施策について	「誘導施策」の中に、「歴史文化の情報発信拠点として、町のにぎわい創出の場として、歴史文化資料館の有効活用」というのがあるが、実施時期が5年となっているが、有効活用ということであれば、長期的な取組みになるのではないか。	誘導施策:「歴史文化の情報発信拠点、町のにぎわい創出の場として、歴史文化資料館の有効活用」は、長期(20年)の施策に修正しました。
2. 防災指針について	「具体的な取組」に、「高齢者や障害者、女性、外国人などに配慮した避難所運営」とあるが、「乳幼児」という文言を入れてはどうか。	「乳幼児」という文言を入れ、「高齢者や障害者、女性、乳幼児、外国人などに配慮した避難所運営」としました。
3. 目標指標と進行管理について	「整備目標」に「商店街の空き店舗数」というのがあるが、現在の店舗数はどのくらいか。	現在の店舗数は、82件です。
	「整備目標」に「保育所等の待機児童数」があるが、人口が減っていく中で、保育所が余ってくことを考えると、この指標は適切か。	本町におきましては、現時点で人口が増加傾向にあり、第五次総合計画においても、指標として「保育所等の待機児童数」を位置づけているところです。これらを踏まえ、上位計画との整合性の観点から、「保育所等の待機児童数」については、原案のまま指標として位置付けさせていただきたいと考えております。なお、本計画については、一定期間ごとに改訂を行うこととしているため、参考指標についても改訂時の状況を踏まえ、記載内容を検討してまいりたいと考えております。
	「整備目標」にある「居住誘導区域の人口割合」の考え方が、「現状の維持・増加」となっているが、「維持」ではなく、「増加」としてはどうか。	整備目標:「居住誘導区域内の人口割合」の考え方は、「現状より増加」に修正しました。